

## 「シジュウカラ産卵の一瞬」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

私が設置したインターネットカメラ付き巣箱で、巣造りを終えたあと、メスは夜間に巣箱内で過ごすようになった。こうなると、大抵はすぐに産卵をする。産卵は早朝にすることが多いが、今回は5日経っても卵はなかった。ところが、5月3日の朝、ついに第1卵の産卵を確認することができた。

※この産卵の様子動画は以下でご覧になれます。

[http://www.kitakaruizawa.net/2017\\_0503-s.avi](http://www.kitakaruizawa.net/2017_0503-s.avi)



昨日までは、日の出前には巣箱を出ていたメスが、今日は午前5時を過ぎても巣箱に残っていた。覚醒している。産座(巣草の中に造った産卵のための窪み)の中で、しきりに体を動かしている。



5時2分、尾羽を垂直に上げるような姿勢で、力むような動きを始めた。これは、シジュウカラのメスが産卵の直前に見せる動作である。



次に尾羽を小刻みに上下させてお尻を下げる行動が見られた。これが産卵の一瞬である。しかし親鳥の下になって、卵は見えない。



少し疲れたのか、産卵後、しばらく産座の中で眠ってしまった。



5時18分、やっとメスが外に出ると、産座の中に卵を1個確認できた。メスは、すべての卵(6~10個)を全部生み終わるまでは、昼間は抱卵しない。抱卵を始めるのは1週間後以降になるだろう。